



櫛紅葉 (はぜもみじ)

発行：令和5年11月2日（木）（文責） 校長 田中 克三



カラー版は学校ホームページでご覧になれます。QRコードはこちら→

一人一人の思いがカタチになり意味あるものへ...

R5.10.27 令和5年度文化発表会

10月27日（金）に令和5年度中原中学校文化発表会が開催されました。コロナ5類移行後初めての文化発表会ということで、ほぼフル規格で参観者の人数制限等なく開催することができました。

今年のスローガン「**Meaningful One** ～それぞれの思いをカタチに～」には、**一人一人の思いを舞台や作品に込め、「カタチ」にすることで、中原中のみんなが楽しめる意味のある文化発表会にしたい**という願いが込められておりました。1年生から3年生まで、その学年の特色を生かした工夫が随所に見られ、生徒の持ち味や特徴がよく表現された素晴らしい文化発表会でした。



1年生発表「オズの魔法使い」

1年生らしいかわいい演出で名作をミュージカル仕立てに表現。自分の望みを叶えるためにオズに魔法をかけてもらおうとするが……。最後は魔法なんか頼らず、経験を通して自分自身で勝ち取っていくべきというメッセージが込められておりました。

2年生発表「桃郎の奇妙な冒険」

職場体験で学んだことを昔話の流れに乗せてユニークな劇で発表。映像あり、ダンスあり、クイズありで観ている人を飽きさせない工夫が盛り沢山でした。社会に飛び出すことを「鬼退治」にたとえ表現。未来に向かって前進する2年生のパワーを感じました。

3年生発表「ゆうたっちょの中学生給日記」

思春期の中学生が抱える葛藤を、妄想と現実を交互に描く演出で、見事に表現。登場人物の心の動きをとらえた演技力が素晴らしかったです。やがて、これからどう歩むべきか判断しなければならない時が来ます。「決して一人じゃない」ということを忘れずに。



吹奏楽部演奏

1・2年生主体になった新メンバー中心に「ミックスナッツ」「アイドル」などを披露。3年生部員や先生方も飛び入りで盛り上げました。



各種展示発表

各学年や教科等の活動で取り組んだ作品をズラリと展示。どの作品も一人一人の思いがカタチとなって表現されていて、個性豊かなものに。

【保護者対象のWebアンケートから】

「オズの魔法使い」のドロシー役の生徒の表現力が素晴らしくドンドン劇に引き込まれていきました。

いろいろな分野の展示があり、どの子どもどこかしらに輝ける面があったのかなと思え、よかったです。

劇についてマイクで音がよく拾えていて内容がわかりやすく集中して参観できました。

どの学年も長いセリフを覚え、演技を頑張っていて素晴らしいと感じました。ダンスも日頃から踊っているのか、みんな上手でした。

どの学年も素晴らしい合唱でした。特に3年生の歌う姿勢がカッコよかったです。

上の学年になるにつれ男子の歌声が圧倒的に響いていました。成長を感じました。

今年は2年生のレベルが高かった。

心一つに…響けハーモニー

～令和5年度 合唱コンクール～

文化発表会の最後を締めくくった合唱コンクール。コロナ禍であまり校歌を歌う機会がなく、歌詞を覚えなければかりか愛着さえ薄れつつあるのではといった声も上がって



いたため、今回、自由曲の前に「校歌コンクール」も併せて実施しました。そのことが程よい「発声練習」のような効果をもたらしたのか、自由曲では各クラスとも曲想に合わせた美しいハーモニーを体育館中に響かせてくれました。

審査の結果は以下のとおりです。毎年のことながらステージ上での統一感があり凛とした振る舞い、歌い終えたときの生徒の達成感に満ち溢れた表情を見ることができ、爽やかな気分になる幸せな一日となりました。

【R5合唱コンクール 審査結果一覧】

- 最優秀賞 3年1組：「忘れることなんかできない」
- 2年金賞 2年1組：「大切なもの」
- 1年金賞 1年2組：「unlimited (アンリミテッド)」
- 指揮者賞 大林花菜 (3年2組)
- 伴奏者賞 南條由里香 (3年1組)
- 平野愛樹 (3年2組)



季節感あふれる 温もりのあるメッセージ

～校内 gallery 第3弾 絵手紙展～

現在、「校内 gallery (ギャラリー) 第3弾」として生徒昇降口・職員玄関のスペースを活用して「絵手紙展」を実施しています。

これは、地域でアートクラブを開かれている堤菊世さんのご協力により実現したものです。教室所属の生徒さんの作品一つ一つには、季節感あふれる花々や野菜・果物等が素朴なタッチで描かれているとともに、作り手の思いが詰まった温もりのあるメッセージが

【11・12月の主な行事】

11月1日(水)	全学年学力テスト(～2日)	21日(火)	3年三者面談(～12月1日)
2日(木)	第5回学校開放デー	22日(水)	避難訓練(火災)
	3年進路説明会・進路激励会	28日(火)	生徒朝会
8日(水)	第5回読み聞かせ	12月8日(金)	いのち・生き方を考える日
10日(金)	県駅伝大会(女子チーム出場)		人権集会
13日(月)	生徒総会・3年生退任式	14日(木)	1年マナー検定
14日(火)	1年ナーミー活動	15日(金)	第6回学校開放デー
	2年性教育講演会		授業参観・学年懇談会
15日(水)	第2回QUテスト	20日(水)	第6回読み聞かせ
17日(金)	家庭学習定着週間(～23日)	21日(木)	大掃除
20日(月)	いのち・生き方を考える日	22日(金)	2学期終業式
21日(火)	期末テスト(～24日)	25日(月)	冬季休業(～1月7日)



添えられています。

本校生徒がちょうど文化発表会の取組を本格的に始めた頃に展示が実現し、校内に文化の風が吹き抜けたような彩りを添えていただいております。



ここでは十分にその魅力をお伝え出来ませんので、ぜひ本校に来られた際にご覧ください。

なかばるコミュニティの人⑥

つみ きくよ
堤 菊世 さん



「一緒に旅行などを楽しんでいた夫が亡くなり寂しさを感じていた時、その夫にもらった水彩色鉛筆に目が留まったのですよ。」絵手紙を始めたきっかけを懐かし気に振り返る。



初めは数名の友人とサークル的に始めたが、その魅力に取りつかれた。自宅近くに教室を構え、次第に作品を町内の郵便局や図書館に飾らせてもらうようになった。2001年からは毎年、風の館で絵手紙やぬり絵などの「作品展」を催している。2003年からはキッズ教室も始め、門下生には本校の卒業生も多い。

「本当は『書』をやりたいんですけどね・・・——書道は型が決まっているけど、絵は個性が出せるでしょ。」と魅力を語る。

「今の子どもたちはネット情報などに何かと影響を受けやすく、悩みも複雑かと思うが、その日その日を精一杯生き抜いていけば、そのうち周りが認めてくれます。」と温かくも芯のあることばを頂いた。「絵でなくていいから自分に合うものを見つけて夢に向かって一歩ずつ頑張ってほしい。」と若者へ思いを巡らせていた。

